



市民の安全を守るために

本格的な大雨シーズンを前に  
神崎市民を災害などから守る各  
種計画の修正を行うため、神崎  
市の防災会議、国民保護協議  
会、水防協議会の3つの会議を  
6月3日、神崎市役所で行いま  
した。



会議では、松本市長を中心に、  
昨年7月26日の水害を映像で  
検証し、災害に迅速に対応す  
るため、指揮系統の見直しや、  
市民への情報伝達方法の充実な  
ど各計画の一部を修正しました。



会議終了後、出席者全員で  
昨年の災害で被害を受けた城  
原川沿いや野田ため池災害防止  
工事の状況を視察し、担当者  
から説明を受けた後、出席者  
から出た増水時排水の状況や  
内水の問題などの質問に答えて  
いました。  
神崎市では、今後も市民の  
安全安心のために努力してい  
きます。

地産地消の弁当  
「神崎のめぐみ」に長巻の列

6月12日、13日の2日間、  
第5回食育推進全国大会が、  
佐賀市文化会館などで行われ  
ました。

この大会は、食育への関心と  
理解を深めることを目的に毎  
年6月に開催されているもので、  
佐賀大会は九州初の開催。

神崎市ブースでは、西九州大  
学や萬栄堂と協力し、地産地  
消コラボ弁当「神崎のめぐみ」  
(1個650円)を販売。地元  
産に徹底的にこだわりの旬と  
素材のおいしさを生かした弁当  
は、一日あたり限定500個  
の販売。二日間とも好評のうち  
に完売しました。



今後は、季節ごとにメニュー  
展開を予定しており、10個以上  
(2日前まで)の注文により萬  
栄堂で販売されます。

住民の声で実現

神崎町姉川の姉川バス停北  
(国道34号線沿い)に6月10日、  
神崎姉川簡易郵便局が開局しま  
した。



当日は、松本市長ら関係者20  
人が参加して開局式典が行われ、  
東島育美簡易郵便局長が「郵便  
局建設中から住民の方に声をか  
けて頂いた。愛される郵便局を  
目指していきたい」とあいさつ。  
神崎町姉川地区は、平成6年  
8月に伊賀屋郵便局が、佐賀市  
兵庫町に移転し、長らく金融機  
関の空白地帯となっていました。  
住民の間で郵便局誘致の声が  
年々高まり、16年間の悲願が実  
り、今回の開局となりました。  
簡易郵便局としては、全国で  
民営化後初の開局となります。

父の日バラの花束を！

6月20日の父の日にちなみ、  
6月17日、佐賀花商組合・佐  
賀花弁生産組合バラ部会の4人  
が松本市長に40本のバラの花束  
を贈呈しました。

これまでは、佐賀県知事だけ  
に贈っていました。今年から  
県内10市長に拡大されました。

現在、市内のバラ生産者は5  
人。そのうち、今回は、生産者  
2人が同行して、「花は心の潤  
滑油。花を見た人に元気を与え  
る。生産者も頑張っているので、  
花の良さを伝えてほしい」と市  
長へPRしました。



## Fun Fun Fun 3,000人

「子どもたちにもっとゆとりを遊びと文化を」をキャッチフレーズに第12回神崎市子どもまつりが5月16日、神崎市中央公民館、神埼中央公園体育館など4会場で行われました。

今年は、趣旨に賛同した団体、一般から約500人がボランティアとして参加。天候に恵まれ、約3,000人が来場しました。



会場では、終日子どもたちの歓声や笑顔に包まれ、絵手紙や大道芸、お手玉や竹馬などの昔遊び、高所作業車の試乗など30コーナーを楽しみました。



### ○世界の子どもたちに

子どもまつりのすぎの子文庫のコーナーで、古切手とインクカートリッジの回収が行われ、その益金がユニセフへ送られました。



今回回収された古切手は、1.4kg、インクカートリッジは、545個で、お金に換算すると、合計1万7,190円となり、世界の子どもたちを8,600人救うことができます。

すぎの子文庫では、日頃からこの活動に取り組まれています。

## ソフトバレーボール大会

6月13日、第3回神崎市民ソフトバレーボール大会が神埼中央公園体育館で行われました。地区対抗によるリーグ戦に市内51地区（78チーム）が参加し、全12パートで熱戦が繰り広げられました。

パート優勝の地区は次のとおりです。（順不同）  
尾崎西分、横武A、駅ヶ里B、脊振A、脊振B、餘江A、二丁目、犬の目A、駅通りB、石井ヶ里A、本堀A、出来町B



## 子育てに役立てて

5月14日、おゆずり会が神埼町保健センターで行われました。



当日は、開場前から子育て中の多くのお母さん方が詰めかけ、寄付していただいた子ども服やベビー用品、おもちゃなどがもらわれていきました。

年2回開催されている「おゆずり会」ですが、昨年は、新型インフルエンザの影響で2回目が中止となり、一年ぶりの開催でした。会を主催している神埼町母子保健推進員の方は、「譲り合う気持ちで成り立っているこの会をこれからも大切に続けていきたい」と話されています。

今回は11月の開催を予定されています。

## 元気いっぱい運動会

5月30日、平成22年度乳幼児運動会（すくすくカーニバル）が神埼中央公園体育館で行われました。

この運動会は、市内の3歳未満の乳幼児を対象に毎年開催しており、今年は約50人の子どもたちが参加しました。



競技は、ハイハイ競争やかけっこ競争などが行われ、ゴールで待つパパやママの呼びかけに、元気がいっぱい走りだす子や途中で立ち止まってしまおう子など、笑顔に満ちあふれた運動会となりました。

# 神埼ソフトボール大会

5月9日から26日にかけて、市内のグラウンドでソフトボール大会が行われました。市内から、60地区、約900人が参加し、2パートに分かれトーナメント戦を行いました。両パートとも白熱した試合が行われ、Aパートは姉川西分地区が、Bパートは崎村地区がそれぞれ優勝しました。



▲Aパート優勝 姉川西分



▲Bパート優勝 崎村

大会結果は次のとおりです。

- Aパート
  - 優勝 姉川西分
  - 準優勝 尾崎東分
  - 3位 二子、十条
- Bパート
  - 優勝 崎村
  - 準優勝 岩田
  - 3位 新宿、上天童

## 読書活動で 文部科学大臣賞

西郷小学校が子どもの読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞を受賞しました。朝の時間を利用した朝読書、読書ボランティアによる読み聞かせ、積極的な図書館利用と貸し出しなど日頃の読書活動が評価されました。



## 千代田東部小防災マップで最優秀賞

6月1日、佐賀県社会福祉会館で佐賀県民災害ボランティアセンター・佐賀県社会福祉協議会の主催による「我がまちの防災マップ」コンクールで千代田東部小学校が最優秀賞を受賞しました。

マップは、地域の特性や問題を子どもたちの視点で捉え、イラストや写真などで分かりやすく、また、地域の方々と協力して作成されている点などにおいて高く評価されました。



## チャリティゴルフ大会

5月16日、神埼市民チャリティーゴルフ大会が日の隈カンツリークラブで行われました。

初夏を感じさせるような晴天の中、130人が熱戦を繰り広げました。

シヨートコースの2箇所では、チャリティー募金箱を設置し、多くの参加者の皆さんに募金をしていただきました。集まった募金58,156円は、神埼市社会福祉協議会に寄付させていただきました。ありがとうございました。

大会結果は次のとおりです。

- 男子の部
  - 優勝 片江進(神埼町)
  - 準優勝 田中孝弘(千代田町)
  - 3位 原岡勝政(神埼町)
- 女子の部
  - 優勝 田中珠江(千代田町)
  - 準優勝 辻せつ子(千代田町)
  - 3位 大櫛きみ子(千代田町)
- 団体の部
  - 優勝 THE KITHARA
  - 準優勝 二子クラブ
  - 3位 チーム アルバトロス

## 美しい神崎市に

5月30日に行なった「神崎市グリーン作戦」では、皆さまのご協力により、道路や河川・公園などのごみや雑草がなくなり、美しい神崎市になりました。今後とも環境美化の推進と地域の清掃活動にご協力をお願いします。



## 生産性の向上に貢献

自動車用座席シート組み立ての作業効率を上げたとして、トヨタ紡織九州の坂田政二さん(神埼町)が「文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞」を受賞されました。



### 高取山公園についで植栽



6月5日、九州電力佐賀電力所の職員とその家族約70人が、高取山公園についで500本、さつき100本を植栽しました。「環境月間で高取山公園に植栽をして今年で8年目を迎え、約4,000本以上となった。当初植栽したつじが立派に育ち美しい花を咲かせている。今後も続けたい」とあいさつ。

今年も立派な花が来園者を楽しませてくれました。佐賀電力所の皆さん、ありがとうございました。

### 選挙管理委員会委員の選任

前委員の任期満了に伴い、次の方々が、選挙管理委員会委員に選任されました。

任期は、平成22年5月9日から平成26年5月8日までです。

(写真右から)

梅野 秀和 委員長(再任)  
家永 亮三 委員長職務代理者(再任)

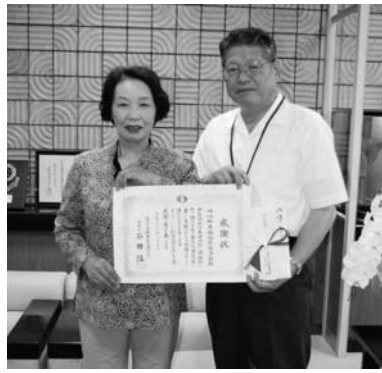
中村 秀士 委員(新任)  
山田 美知子 委員(新任)

【退任】  
石橋 馨 さん  
彌富 徳昭 さん



### 日頃の取り組みを表彰

神埼町本堀地区自治会が日頃の古紙回収活動に対して財団法人古紙再生促進センターから感謝状を受け、6月14日、副賞の図書カード5万円分を神埼市へ寄付されました。

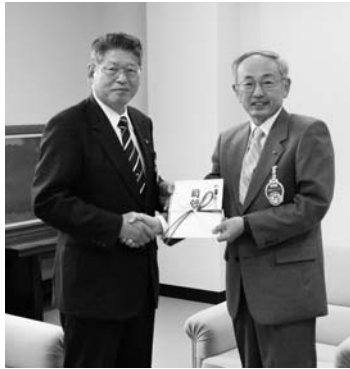


この賞は、年5回以上かつ5年以上古紙回収を行った団体へ贈られるもので、本堀地区では環境推進委員4人が中心となって地区住民へ呼びかけ、平成15年から偶数月に資源ゴミの回収を続けられています。環境推進委員の綾部初實さん(写真左)は「この賞を契機に若い人へ活動を広めていきたい」と話されていました。

図書カードは、神埼市立図書館の図書購入に役立させていただきます。ありがとうございます。

### 図書88冊を寄贈

5月31日、ヤクルト本社佐賀工場の入船豊昭工場長が図書83冊(10万円相当)を寄贈されました。



これは、5月9日に行われたヤクルト工場祭の売上金の一部を利用して寄贈されたもので、今回で3回目。寄贈された本は、神埼市立図書館の寄贈図書コーナーで貸し出します。

### 市の振興に役立てて

5月16日に千代田文化会館「はんぎーホール」で行われた第13回チャリティーカラオケ発表会で、集まった寄付金27,200円を昨年に引き続き主催者であるサイド・Bカラオケ愛好会の江口孔一会長より市の振興のために使って欲しいと寄付をいただきました。

ありがとうございました。



### 地デジ、ケーブル説明会

市では、平成23年7月の地上アナログ放送終了に向けて「地デジ県民サポートセンター」と協力して地上デジタル放送やケーブルテレビに関する説明会を市内各地区公民館で実施しています。

現在、各地区の説明会の日程調整を区長さんと進めており、10月までには一部の地区を除き市内全地区で説明会を開催する予定です。

お住まいの地区での説明会にぜひご参加ください。

#### ◎問い合わせ先

神埼市役所 市長公室  
☎37-0102  
地デジ県民サポートセンター  
☎23-2223

S「MY DEAR 神埼」毎週水曜日、昼12時からFM佐賀で放送中。詳しくは、神埼市役所 市長公室(☎37-0102)まで